

みんななかよくともだち

平塚市地域包括支援センターみなと
(高齢者よろず相談センター) **便い**



第17号

恩賜

社会福祉法人 財団 神奈川県済生会

平塚市地域包括支援センターみなと

発行責任者：中村 一恵

〒254-0806

平塚市夕陽ヶ丘55-14

TEL 0463-73-5422

FAX 0463-73-5423



健康長寿チャレンジひらつか

(介護予防・日常生活支援総合事業)

介護予防・日常生活支援総合事業(以下「総合事業」という)を利用して『健康チャレンジ(介護予防)』に取り組みましょう!



総合事業の目的

2025(平成37)年には団塊の世代が75歳を迎えるなど少子高齢化が進行していく中、要支援者等の高齢者の多様な生活支援のニーズを地域全体で支えることを目的として、平成27年4月の介護保険法の改正により要支援1・2の方々等の一部の支援・サービスが総合事業として市の事業に位置づけられました。

総合事業の種類

総合事業は、『基本チェックリスト』により、『事業対象者』と判定された方や要支援認定を受けた方が対象となる【介護予防・生活支援サービス事業】と、65歳以上のすべての方が利用できる【一般介護予防事業】で構成され、高齢者の方の日常生活の自立や介護予防について、支援することを目的としています。

総合事業を利用して地域で共に考え、
共に支え合い、自立して生活していきましょう!

総合事業は、65歳以上のすべての人を対象とした、市区町村が実施する介護予防事業です。介護保険の認定を受けていなくても一人ひとりの生活に合わせた介護予防事業を利用できます。地域で自分らしく暮らし続けていくために、総合事業を利用して自立した生活を続けましょう。

(平塚市 介護保険ガイドブックより抜粋)



ご利用できるサービスなどは、その方の状況によって異なります。
もっと詳しく知りたいなど、気になる方はお気軽にお問い合わせください。

担当：岸 邦明(主任ケアマネジャー)



「平塚市地域包括支援センター
(高齢者よろず相談センター)」とは、



平塚市から委託された**公的な相談窓口**です。

- < 所長・管理者・社会福祉士：中村一恵 > 幅広く福祉全般の知識を有する専門職です。
< 主任介護支援専門員：岸邦明 > 介護支援全般の知識を有する専門職です。
< 介護支援専門員：今井千賀子 > 介護保険の知識を有する専門職です。
< 看護師：三宅裕美子 > 保健、介護予防等の知識を有する専門職です。
< 認知症地域支援推進員：永田弘樹 > 医療機関や地域の支援機関の間に立ち、
認知症の人やその家族を支援する相談を
行います。
< 事務員：齊藤富子 > 一般事務・広報担当です。

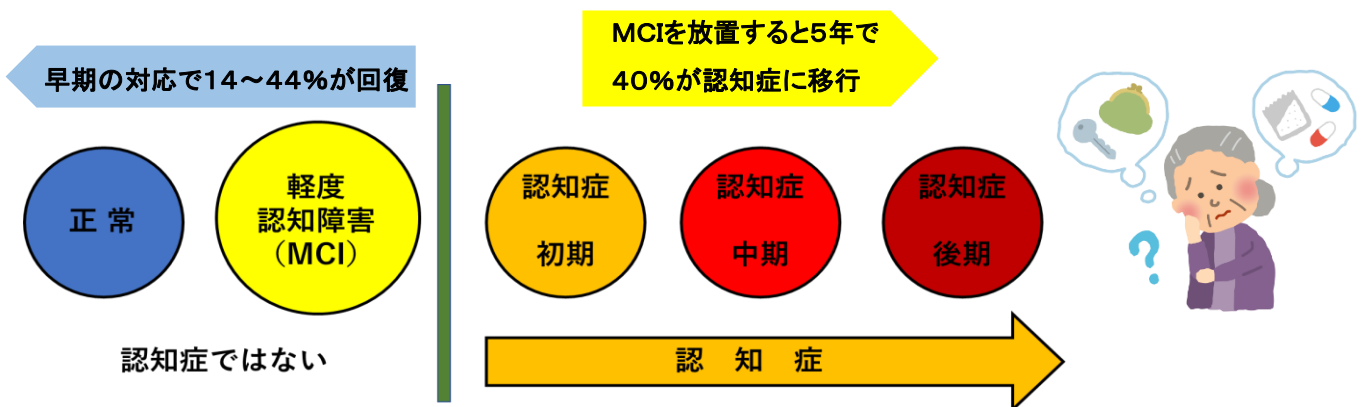


もの忘れ

気になったら
脳の健康チェックしませんか

健常な方と認知症の方の間には、MCI(軽度認知障害)という段階があります。MCIをそのまま放置すると症状が進む恐れが高く、約5年で40%が認知症に移行すると言われています。

早期に発見し、生活習慣の改善など適切な予防を行ったり、治療を受けることで、発症を遅らせたり進行を緩やかにできる可能性があります。



簡易認知機能検査(脳の健康チェック)は、画面に触れて答えるだけのゲーム感覚でチェックができます。物忘れが気になるという方はお気軽にご相談下さい。

(認知症の診断をするものではありません。)

※費用は無料で、みなとでも自宅でも行えます。(65歳以上の方対象) 担当 永田

電話

73-5422



<編集後記> 秋も深まって来ました。コロナの第8波が来ると言われていますが、どんな時でも基本を忘れずに備えましょう。
お花を頂いて、心和むひとときを過ごせました。 齊藤

